



第794号 2013年5月5日発行 日本共産党裾野支部



明るい裾野

小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

岡本和枝 tell/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouiti

peace_love_cabird@yahoo.co.jp

困ったことがあったら小沢、岡本のなんでも相談へ

- ①幼稚園・保育園の民営化・統合基本構想への38件という多数のパブコメ。 ②オスプレイは運用も「戦場・非常時用」で非情に危険なのに政府はまったく日本の主権放棄。
- ③メーデーに参加しました。 ④茶畑「赤水」の原因は鉄分であることが判明。

子どもが心配

**裾野市の幼稚園・保育園を
民営化・統合する「基本構想」
へパブリックコメントが多数
(38件)提出されました。**



これまで裾野市が行った各種のパブリックコメント(パブコメ)では0件から10件ぐらいだったそうですが、今回の3

8件は突出しています。裾野市のホームページに意見の概要が公表されています。意見は、

- ① 公立保育園、幼稚園を民営化する事への反対や疑問への意見。
- ② 基本構想といっても、民間活力導入や幼保一体化を強く打ち出しているのだから、保護者、職員を中心に幅広く意見を聞くべきではないか。
- ③ 西幼稚園・保育園の統合一体化・民営化で、定員が300人と大規模化するが、子どもにとってこれでいいのか。等の意見が多くありました。



これらの件に対して市の考え方として、①貴重なご意見と受け止め、今後の子育て施策の参考にさせていただきます。②保護者のみなさまへの説明は、具体化する中で実施します。③施設の大規模化については、素案策定段階においても同様の意見がありましたが、先進事例

等も勘案して実施可能な規模と考える。と言うものでした。

一部採用された意見

「公立に対する財政支援がない」と書かれているが、補助金(防衛等)を受けて建設あるいは改修することは可能。また、運営費についても交付団体になれば交付税として一般財源化されるのではないかと、この意見に対しては、①公立の施設整備については耐震補強等の一定の要件を満たせば国の補助(防衛等)の適用になる場合がある。②公立園の運営費については、地方交付税交付団体の場合、一部交付税に含まれる。

以上の注釈が基本構想に加えられました。「基本構想」はまず幼稚園・保育園の一体化と民営化ありきの計画ですが、地域の事情を考えると、従来通り公立で整備することが最適であると判断されている園もあります。国に対して、民間施設と同じように公立施設を整備するための財政措置を講ずるように声を出していく必要があります。

最新ニュースとしては、日本共産党高橋千鶴子衆院議員の国会質問で「地域の元気臨時交付金」が公立保育所の整備にも使えることが明らかになりました(4月30日衆院厚労委委員会)。

「基本構想策定」と同時に、「西幼稚園・西保育園の一体化整備に関する可能性調査」が発表されました。西幼稚園、西保育園の統合は、市内他施設に比べると規模は大きくならざるを得ませんが、「計画敷地の状況から、また、一体化施設の先進事例等から施設の整備運営に十分に可能であると見込まれる。民説・民営が望ましい」としています。

市の現時点までの結論は、パブコメに占められた大方の意見の対極にあります。子どもを育てると言うことはとても大事なことです。税金を徴収すると言うことは、教育、福祉、医療、生活環境など、市民の必要なことに税金を使うためです。子どものお金をかけるのが無駄だと言わんばかりの市の基本方針とそれに同調する方々の論調には情けなくなります。市長の考えが聞きたいところです。(編集部)

政権は日本の主権放棄!! オスプレイの運用計画事前 開示の必要性も「放棄」

4月29日、静岡市のグランシップでオスプレイ問題のシンポジウムがありました。パネリストは3人。日本共産党の井上哲士^{さとし}参議院議員、沖縄の元宜野湾市長の伊波洋一^{いほ}さん、そしてなんと裾野市の佐々木悦子さん。コーディネーターは森大介氏(参議院静岡選挙区日本共産党候補者)で始まりました。



伊波さんは具体的な映像を使い、実際の沖縄でのオスプレイ運用が約束無視で

行われていることを報告されました。



井上哲士参院議員は根本に日米安保が超憲法的に存在していることを指摘しながら、東富士演習場が全国に例を見ない使用協定を結んでいること、その他問題点を詳しい資料で説明。



中に、「運用計画の事前開示」の項に、2012年8月27日国会での井上質問に対しての森本防衛相は、「具体的な運用計画は非情に軍事的な意味もありますので、個々の運用計画をアメリカは明らかにしないとしますし、また、軍事的な目的に沿って行われる訓練でもありますので、その訓練の正確に鑑み、その必要性はないという風に私は考えております」と答弁。ドイツでは訓練空域以外で演習を行う場合、①ドイツ当局と個別の行政協定を結ぶ。②ドイツ国内法や行政手続きを適用する。～ことを条件としています。ドイツは主権を明確にしています。「主権回復記念祝賀」などといって安倍首相ははしゃいでいたが、これでは日

本は主権国家ではない。いまだ占領軍。安倍首相の言うことやることあべこべ。



裾野の佐々木悦子さん、アメリカではコウモリの生息に影響を与えるとしてオスプレイ訓練が中止になったが、御殿場の駒門風穴にもコウモリが生息している。これをアピールしようとコウモリのぬいぐるみや切り絵などを運動のたしにと紹介。会場から賛同の拍手を受けていました。



前に「明るい裾野」で、オスプレイは決まった進入路などなくどこからでもキャンプ富士への離着陸を行う、と報告しましたが、沖縄での実態からその飛行は「超低空飛行」の可能性があります。すべてが奇襲攻撃の訓練として行うわけですから、すべてが危険な訓練です。「またか」と思っているのは取り返しの付かないことになります。裾野市民は知る必要あり。



第84回メーデーに参加

紹介される岡本和枝議員



5月1日、沼津の狩野川河川敷でのメーデーに裾野市からも参加し、岡本和枝議員が紹介されました。



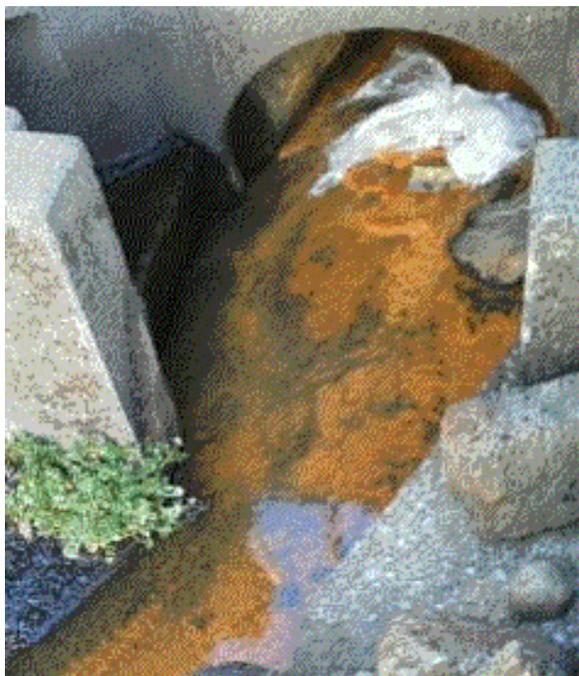
集会では、憲法記念日を前にしての、現状の不安な政治の打破や労働環境改善だけでなく、原発問題もアピールが目立ちました。各参加団体の旗や幟のコンテスト表彰もあり、三島の鯉のぼりスタイルの幟が一見して目立ちました。来年は準備していきたいと思えましたね。



我入道の渡しは手漕ぎ和舟です。上りはエンジン使用。

メーデー会場の前を「我入道の渡し」が横切って行きました。いいですね。

茶畑の赤水。市の調査で原因は土中の鉄分であることが判明しました。



茶畑の向田小南の水路での「赤水」が市民から「何か有害なものでは」との相談を受け、市の生活環境課へ調査をお願いしたところ、市がサンプルを採集し外部検査分析に出したところ、「赤い水」の原因は土中の鉄分が結びついた酸化鉄ではないか、というものでした。酸化鉄自体は有害物ではなく、箱根山系の川では見かけることがあるようです。

市民の方は、有害物質の不法投棄、埋め立てを心配されたようですが、土壌の作用で原因は鉄分と言うことで安心されました。
(岡本和枝)

編集後記 先号のカルガモと犬の話。実は全国でも同じような話があちこちであるようです。10年近く住んでいた、と言う話もあります。人なつっこいのでしょうかね。